

「保険料控除申告書」の記入例

A 一般用 新制度

2020年生命保険料控除証明書(一般用)
ご契約者 楽天 花子 様

証券番号 162-#####037-1	保険種類 長期減額定期保険
契約日 2018年9月1日	払込方法 月払
	保険期間 90歳

2020年9月分までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

控除の分類 一般生命保険料	適用制度 新制度	保険料 87,750円	配当金(相当額) 円	証明額 87,750円
------------------	-------------	----------------	---------------	----------------

【ご申告額】
2020年12月分までのお払込額の場合は下記金額をご申告ください。

控除の分類 一般生命保険料	適用制度 新制度	保険料 117,000円	配当金(相当額) 200円	申告額 116,800円
------------------	-------------	-----------------	------------------	-----------------

証明日 2020年10月3日 楽天生命保険株式会社

B 一般用 旧制度

2020年生命保険料控除証明書(一般用)
ご契約者 楽天 花子 様

証券番号 080-#####816-1	保険種類 医療保険
契約日 2008年11月1日	払込方法 月払
	保険期間 10年

2020年9月分までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

控除の分類 一般生命保険料	適用制度 旧制度	保険料 17,100円	配当金(相当額) 円	証明額 17,100円
------------------	-------------	----------------	---------------	----------------

【ご申告額】
2020年12月分までのお払込額の場合は下記金額をご申告ください。

控除の分類 一般生命保険料	適用制度 旧制度	保険料 22,800円	配当金(相当額) 円	申告額 22,800円
------------------	-------------	----------------	---------------	----------------

証明日 2020年10月3日 楽天生命保険株式会社

C 介護医療用

2020年生命保険料控除証明書(介護医療用)
ご契約者 楽天 花子 様

証券番号 080-#####697-1	保険種類 医療保険
契約日 2018年7月1日	払込方法 月払
	保険期間 終身

2020年9月分までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

控除の分類 介護医療保険料	適用制度 新制度	保険料 40,878円	配当金(相当額) 100円	証明額 40,778円
------------------	-------------	----------------	------------------	----------------

【ご申告額】
2020年12月分までのお払込額の場合は下記金額をご申告ください。

控除の分類 介護医療保険料	適用制度 新制度	保険料 54,504円	配当金(相当額) 100円	申告額 54,404円
------------------	-------------	----------------	------------------	----------------

証明日 2020年10月3日 楽天生命保険株式会社

- 控除の分類
「一般生命保険料」または
「介護医療保険料」
- 適用制度
「新」・「旧」の区分
- ご申告額
以下の「給与所得の
保険料控除証明書申告書」の
(a)に記載する金額

保険料控除の種類	保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間は又年支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)	給与の支払者の確認印
					氏名	あなたの住所			
一般の生命保険料	楽天生命	長期減額定期保険	10年	楽天 花子	楽天 一郎	夫	新・旧	(a) 116,800円	A 1
	楽天生命	医療保険	10年	楽天 花子	楽天 花子	本人	新・旧	(a) 22,800円	B 2
介護医療保険料	楽天生命	医療保険	終身	楽天 花子	楽天 花子	本人	新・旧	(a) 54,404円	C
合計								(a) 194,004円	
個人年金保険料									
小規模企業共済等掛金控除									
合計								(a) 194,004円	

(a)のうち新保険料等の金額の合計額	A 116,800円	Aの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	① 40,000円	計(①+②)	③ (最高40,000円) 40,000円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	B 22,800円	Bの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額	② 22,800円	②と③のいずれか大きい金額	④ 40,000円
合計	C 54,404円	Cの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	⑤ 33,601円		⑥ 33,601円

計算式Ⅰ(新保険料等)※		計算式Ⅱ(旧保険料等)※		生命保険料控除額計(③+④+⑥) (最高120,000円) 73,601円
A,C又はDの金額	控除額の計算式	B又はEの金額	控除額の計算式	
20,000円以下	A,C又はDの全額	以下	B又はEの全額	
20,001円から40,000円まで	A,C又はD×1/2	40,000円から50,000円まで	B又はE×1/2+12,500円	
40,001円から80,000円まで	A,C又はD×1/4+20,000円	50,001円から100,000円まで	B又はE×1/4+25,000円	
80,001円以上	一律に40,000円	100,001円以上	一律に50,000円	

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。

保険料控除申告書

「保険料控除申告書」 記入の手順

- ① A の控除証明書(一般用 新制度)の申告額「116,800」を記載
- ② B の控除証明書(一般用 旧制度)の申告額「22,800」を記載
- ③ 一般の生命保険料のうち「新」「旧」それぞれの合計額を記載
- ④ それぞれ **計算式Ⅰ・Ⅱ** にあてはめ計算して記載
- ⑤ C の控除証明書(介護医療用)の申告額「54,404」を記載
- ⑥ 一般生命保険料・介護医療保険料の控除額を **i ii** の説明通りに記載
- ⑦ **i ii** を合計した金額を記載

※この申告書は国税庁ホームページに掲載されている「給与所得者の保険料控除申告書」に基づいているものです。勤務先によってはレイアウトや項目が異なる場合があります。
※「保険金等の受取人」については、お手元の「ご契約内容のお知らせ」や「保険証券」等でご確認ください。